

2017年3月29日

リコージャパン、高知県と地方創生の推進に向けた連携と協力に関する協定を締結

リコージャパン株式会社(社長執行役員:松石秀隆)は、高知県(知事:尾崎正直)と地方創生の推進に向けた連携と協力に関する協定を締結しました。

高知県は、少子・高齢化など、全国に先行する課題の解決に向けて、これまで取り組んできた産業振興計画や日本一の健康長寿県づくり、中山間対策などをベースに、平成27年3月に「高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」(平成28年3月改定)を策定し、官民協働、市町村との連携・協調のもと、全力で地方創生の取り組みを進めています。

一方、リコージャパンは、リコーグループの国内販売会社として全国各県に支社を設置し、地域密着で事業を展開しています。お客様の経営課題、業務課題を解決するために、お客様とともに課題を抽出・共有し、さまざまなパートナーと連携・協力して課題解決を支援するソリューションをワンストップでご提供しています。オフィス領域で培った課題解決力をもとに、産官学金労言の皆様との連携・協力を強化して、地方創生・地域活性化に取り組んでいます。

今後両者は、本協定に基づき、多様な分野においてお互いの経営資源やノウハウなどを連携させて取り組むことで、高知県の地方創生を推進してまいります。

<「高知県の地方創生の推進に向けた連携と協力に関する協定」について>

■協定の目的

高知県とリコージャパンが相互に連携を図り、双方の保有する資源を有効に活用することにより、高知県において地方創生を推進することを目的とします。

■連携及び協力事項

相互に連携・協力し、次に掲げる事項に取り組めます。

- (1) 観光振興、地産外商など産業振興に関すること
- (2) 移住促進、人財確保に関すること
- (3) 少子化対策、女性の活躍の促進に関すること
- (4) その他高知県の地方創生の推進に向けた取り組みに関すること

■具体的な取り組み(主なもの)

- (1) 観光振興に関すること
 - ・将棋のリコー杯女流王座戦の第一局を高知県内で開催予定

- ・リコージャパン社内で「志国高知 幕末維新博」等の観光情報等をPR
- (2) 人材確保に関すること
- ・リコージャパン社内でセカンドキャリアの支援対象者に対して、高知県内の求人情報を提供し、マッチングを検討
- (3) 少子化対策、女性の活躍の促進に関すること
- ・「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」にリコージャパン高知支社が登録

今後、上記以外の取り組みについても、相互に提案し、検討していきます。



＜中央から左へ 高知県 尾崎知事、松尾産業振興推進部長、伊藤観光振興部長、
中央から右へ リコージャパン 松石社長執行役員、岡林高知支社長、大塚社会イノベーション部長＞

｜ リコーグループについて ｜

リコーグループは、ドキュメントマネジメントシステム、ITサービス、プロダクションプリントソリューション、ビジュアルコミュニケーションシステム、デジタルカメラ、産業用製品・サービスなどを世界約200の国と地域で提供するグローバル企業です(2016年3月期リコーグループ連結売上は2兆2,090億円)。

創業以来80年にわたり、高い技術力、際立った顧客サービスの提供と、持続可能社会の実現への積極的な取り組みを行ってきました。

想像力の結集で、変革を生み出す。リコーグループは、これからも「imagine. change.」でお客様に新しい価値を提供していきます。

より詳しい情報は、こちらをご覧ください。 <http://jp.ricoh.com/>